

---

# 東方壊創伝

向日葵の守護者

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

東方壊創伝

### 【コード】

N1931I

### 【作者名】

向日葵の守護者

### 【あらすじ】

東方projectの現代入り小説。

東方project

## プロローグ（前書き）

この小説は東方projectを元にした現代入り小説です。

東方の世界観がある程度わかる方のみオススメです。

## プロローグ

カッカッカッカという音を辺りに響かせながら、白衣に身を包んだ男性教師（自称：白衣の天使）が

マニユアル通りの数式を黒板に書き込んでゆく。

四十代前半の少しぼつちやりとしたその数学教師は、それを一通り書き終えたところで小さくため息をついた。

それを合図に、今までポーッと黒板を眺めていた生徒達がさもダルそうにソレをノートに写し始める。

ごく平凡な高校の一場面、

いつもとなんら変わらぬ光景だ。

それを見て今度は尊みことがため息をついた。

胸に渦巻くのは、「何か大事なモノ」を無くしてしまったかのよう  
な、この「喪失感」。

目の前に在るのは現実リアル、しかしそれは自分が望んだ現実では無い。

こんな思い抱くようになったのはいつ頃からだろうか？

幼き頃には満ち溢れていた、「驚き」と「発見」、

何か新しいモノを見るたびに目を輝かせていた純粹さ、

毎日が輝きに満ちていたあの日々、

それが今は、毎日が同じことの繰り返しだ。

ただ何を考えるわけでもなく一日一日を消費してゆく日々へと「変わって」しまった。

それ故の喪失感

それ故の苛立ち

どうしようもないもどかしさに尊は顔を歪めた。

変わったのは自分なのか、それとも世界なのか

それは分からない。

ただ取り戻したくて、それ故に悩んで……

自分の心にポツカリと空いてしまった穴を……ただただ埋めたくて

どこからか鐘の音が聴こえてきた。

学校のチャイムではない。

もつと優しく、包み込むような音色だ。

暫くそれに聞き入りながら、ふと顔を上げて黒板に目を移す。

そこに書かれているのは数式であると同時に数式では無い。

規則的に並べられた「ソレ」は意味が分かるものにとっては確かに

「数式」だが、

まともに授業を受けていない尊に「ソレ」が通じるはずも無く……

……

もはやその「数式」はただの数字と記号で構成された暗号としか読み取ることが出来ない。

はたして理解不能なモノを書き写したところで何か意味はあるだろうか

否、無い

そして授業についていけない以上、起きている意味も無いだろう  
尊「寝るか……」

そう呟き、

まだ何処からか聴こえてくる優しい鐘の音に身を委ねて  
机上に組んだ腕の中に顔を埋めて、静かに目を閉じた。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1931i/>

---

東方壊創伝

2010年10月8日23時04分発行